

新 1・2 年生のための

CAP とは
子どもがいじめや虐待などの暴力から
自分を守るためのプログラム です。

CAP ワークショップ

<エンパワメントのための>

子どもたちの内にある力を引き出す プログラム を体験してみませんか

大人は一日中、子どもの近くで 子どもを守ることはできません。

しかし「何かあったときにどう対処できるか」を教えることはできます。

こどもワークショップでは、ロールプレイやディスカッションを通し

すべての子どもたちが持つ、生きる権利 < 安心 自信 自由 > の3つを学びます。

NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西
スタッフが 担当します。

こどもワークショップ

(対象)

**小学校
新 1・2年生
20人**学習交流室
3・4「自分で身を守る力」
ってどんなのかな？
勇気がわいてくる
ワークを体験しよう！

おとなワークショップ

(対象)

大人 30人保護者
子どもに関わる大人の方
おじいちゃん
おばあちゃん 等学習交流室
1A・B平成 28 年 **5 月 21 日 (土) 13:30~15:30**

- ★ 場 所 宝塚市立男女共同参画センター
- ★ 保 育 10 人 (1歳~就学前まで) 無 料 (要予約・先着順)
- ★ 申込み 4 月 1 日(金) 9:00~ 電話 または 窓口 で受付
宝塚市立男女共同参画センターへ * 先着順 *

参加費
無 料

★ 子どもさんが参加される場合は、必ず保護者(おとなワークショップ)の参加をお願いします ★

主 催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

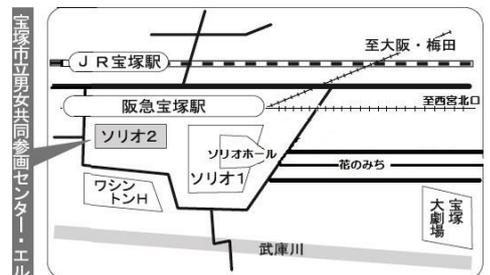
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」 4 階

電話: 0797-86-4006 FAX: 0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



※ 申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。

子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム

CAP

< Child Assault Prevention >

子どもへの暴力とは

いじめ 痴漢 体罰

誘拐 虐待 性暴力 などさまざまな暴力があります。

CAPの歴史

1978年 アメリカ・オハイオ州コロンバスの強姦救援センターから誕生

1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。

CAPワークショップでは・・・

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、年齢に応じて歌や人形、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する

（自分を守るために
立ちあがる）

仲間同士の助け合い

（他人の権利を守るために
立ちあがる）

**信頼できる
おとなに話す**